

ARGUS

3

2022
No.519
アーガス

高い技術力で
「優しい世界」の実現目指す



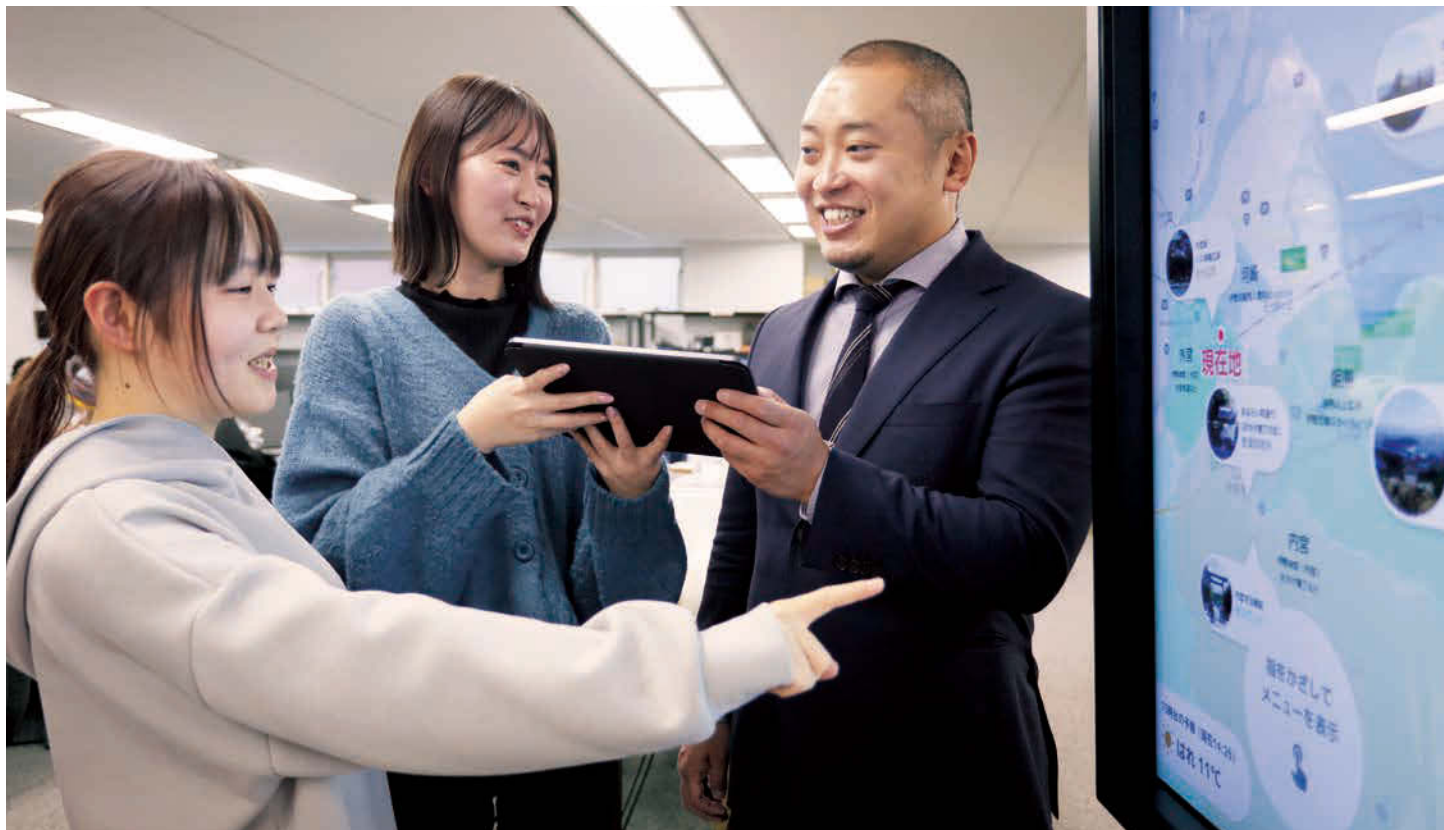
高い技術力で「優しい世界」の実現目指す

株式会社バカン

業 種：空席情報に関するシステムの開発・提供
所在地：東京都千代田区永田町2-17-3
住友不動産永田町ビル2階

代表取締役：河野剛進氏
従業員：74名（2022年1月現在）

<https://corp.vacan.com>



代表取締役の河野剛進氏(写真右)の横に映っているのは、さまざまな施設の混雑状況をリアルタイムで知らせるVACAN Mapsの画面。行列の待ち時間を減らすなどして顧客満足度を高める効果があり、「密」の発生を抑えることで新型コロナウイルス対策にも大いに貢献できる

「空席状況」という切り口で新サービスを開発

バカンは2016年創業のITベンチャー。レストランやカフェ、トイレなどの空き情報をリアルタイムで提供するサービスを手がけている。現在の事業の柱は、地図上で店舗や公共施設などをタップすると混み具合を示す仕組みを用意する、空席情報プラットフォーム「VACAN(バカン)」だ。

「会社員時代、商業施設で子どものために飲食店を探したときに空きが見つからず、子どもが泣き出したことがありました。それで、大学院時代に研究していた画像解析の知識を生かし、センサーやカメラなどから集めた情報をAIで自動分析して施設の混雑状況を知らせるサービスを提供したら便利だろうと考えたのが、創業のきっかけです。まずは、トイレが空いているかリアルタイムで知らせるサービス『Throne(スローン)』を開発。そして2020年から、VACANの提供を開始しました」(代表取締役 河野剛進氏)

VACANプラットフォーム上で動くマップ型空き情報配信サービス「VACAN Maps(バカン マップス)」には、飲食店やスポーツ

ジム、宿泊施設など多くのスポットが掲載されている。そして各所で混雑を減らし、顧客満足度を高めているのだ。

避難所の混み具合を伝え「密」回避に貢献

各種施設の空き状況を知りたいというニーズをとらえ、創業直後から順調に成長していたバカンだったが、コロナ禍で転機を迎えた。VACANのメイン顧客層だった飲食店や宿泊施設などが、軒並み休業などに追い込まれてしまったのだ。

「当社の業績にも、大きな影響が出ました。そんなとき、ある地方自治体から『VACANを使って投票所の混雑度を下げられないか』と問い合わせを受けたのです。このとき、公共施設でも当社のサービスが役立つと気づきました」(河野氏)

現在自治体から多く寄せられているのは、避難所の混雑状況を可視化したいという要望。新型コロナウイルス対策で避難所でもソーシャルディスタンスの確保が必要になっているため、VACANの導入によって市民に混み具合を伝えて特定の避難所に人が集中することを避けようとしているのだ。

「VACAN Mapsの登録件数は、2020年のサービス開始から



AirKnock端末に滞在時間とトイレの混雑状況を表示することで、30分以上の長時間利用者を6割以上減らす効果が得られた



地図をタップすれば混雑度が簡単に確認できる仕組み。店舗ページから来店予約できる機能もあり、消費者・店舗の双方にメリットが大きい

わずか1年半で1万3,000件を突破。すでに200以上の自治体で活用され、人口カバー率は20%弱に達しています。21年8月に発生した大雨では、九州地方・広島県・岡山県だけで100万回以上のアクセスがありました」(河野氏)

技術力はより良い社会実現のための手段

バカンのミッションは、「いま空いているか1秒でわかる、優しい世界をつくる」というもの。技術の力で混雑を減らし、人々の心に余裕を生み出すことで「優しい世界」の実現を目指しているのだ。こうした考え方は、新サービスを企画する際にも買われている。「最近オフィスビルなどから、トイレの長期滞在者が増えて困っているとよく相談されます。最初は携帯電話の妨害電波を出してスマホを使えなくしようかと考えたのですが、それでは『優しい世界』とは言えませんよね。そこで中にいる人に、トイレを待つ人がいるときりげなく気づかせたいと考えて開発したのが『AirKnock(エアノック)』です。個室内の端末に滞在時間と周囲の混雑状況を表示することで自然な気遣いを促し、長時間利用者的大幅減に成功しました。」(河野氏)

バカンはセンサーなどから得た情報をAIで自動分析する仕組みで特許を取得するなど、高度な技術力を兼ね備えた企業だ。社内には優秀なエンジニアも多い。しかし、技術はより良い社会を作るための手段に過ぎないと考えていて、それが顧客から多くの支持を集めている理由の1つなのかもしれない。

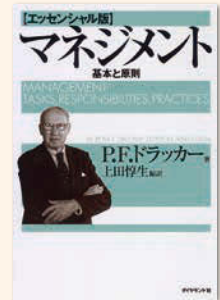
社長の一冊

『マネジメント[エッセンシャル版]—基本と原則』

ピーター・F・ドラッカー著
ダイヤモンド社刊

経済学者ドラッカーが、マネジメントの目的や方法について語った書籍。多くの経営者が愛読しているベストセラーだ。

「学生時代に初めて読んだのですが、当時はありがたみが分かりませんでした。ところが経営者になって経験や知識を積み重ねてみると、『あれはこういう意味だったのか!』と分かるようになったのです。特にチームビルディングに関する項目には学びが多く、今でも会社運営に悩んだときに読み直しています。また、米国人起業家サム・アルトマンがスタンフォード大学で行った講義『How to Start a Startup(<https://startupclass.samaltman.com/>)』は、スタートアップを目指す経営者の方々に特にお勧めしたいです」



伴走してくれる専門家が心の支えに

バカンは、経験豊富な専門家が企業の新たな事業計画についてアドバイスをを行い、成長性が高いと認められる事業計画に対しては助言等の継続的支援も行う「事業可能性評価事業」を利用している。

「当社が手がけているサービスは斬新すぎて、最初はビジネスモデルや貢献できる分野について説明するのが一苦勞でした。ところが、公社の専門家の方が親身になって『事業内容をこのように説明すれば、バカンの良さをもっと伝わりやすくなる』などとアドバイスしていただきました。人的資源に限りのあるスタートアップ企業にとって、伴走してくれる専門家の存在は本当に助かりましたね。また、当社は今後、海外進出を強化したいと考えているのですが、そこでも公社からのサポートを期待しています」(河野氏)

利用事業：事業可能性評価事業

新たな事業計画についてアドバイス・評価を行い、成長性が高いと認められる事業計画に対しては、公社の各種支援メニューを活用して、事業化に向けた継続的な支援を行います。

お問い合わせ 経営戦略課

TEL 03-5822-7232

<https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/shien/hyoka/index.html>



令和4年度

新製品・新技術開発助成事業

実用化の見込みのある、新製品・新技術の自社開発を行う研究開発を支援します！

まもなく受付開始！

申請受付期間：令和4年3月14日(月)～4月5日(火)

※最終日の受付は17:00まで

助成率1/2以内
限度額

1,500万円

実用化の見込みのある、新製品・新技術の自社開発を行う都内中小企業者等に対し、その研究開発経費の一部を助成します。

※設備導入や生産・量産対応を目的とした申請は、対象外ですのでご注意ください。

対象となる研究開発

① 新製品・新技術の開発

新しい機能を付加した製品や製造技術等に関するハード面の研究開発

② 新たなソフトウェアの開発

新しいソフトウェア、アプリ、システム等の研究開発

③ 新たなサービス創出のための研究開発

新たなサービスの提供による生産性向上、高付加価値化を目的とした研究開発

ロボット、モビリティなど、ハードとソフトの両面にまたがる場合も対象

助成内容

対象者

- 都内の本店又は支店で実質的な事業活動を行っている中小企業者（会社及び個人事業者）等
- 都内で創業を具体的に計画している個人

助成対象期間

令和4年9月1日～令和6年5月31日（最長1年9か月）

助成対象経費

- ① 原材料・副資材費
- ② 機械装置・工具器具費
- ③ 委託・外注費
- ④ 産業財産権出願・導入費
- ⑤ 専門家指導費
- ⑥ 直接人件費*

※直接人件費は、ソフトウェアの開発に係る工程、ソフトウェア以外の開発における設計工程に直接従事する時間のみ対象となります。

助成率 助成対象と認められる経費の1/2以内

助成限度額 1,500万円

申請方法

WEBフォームから電子申請

まずはホームページより募集要項・申請書をダウンロード!!

<https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/josei/jigyo/shinseihin.html>



新製品 助成事業

検索

活用事例（令和元年度採択企業）

■ 株式会社 ASTINA

代表取締役 儀間 匠

東京都墨田区緑 3-17-8 高島ビル

<https://www.astina.co/>

事業内容：

製造業・ロボット／IoT



「半自動で衣類を採寸し、品質表示タグを検査できる装置の開発」

【開発内容】

当社のロボット／IoT分野の設計・開発技術を活かして、衣類の検査工程を半自動化し、作業者が衣類を装置にセットするだけで、副資材である品質表示タグの検品と、各所採寸が可能となる装置を開発した。本開発により、AIを使った採寸箇所の検出に加え、OCRを用いた脇ネームの文字認識が可能となった。

【助成金活用のメリット】

本装置の成果を公表し、当社が「特に非定形物体のハンドリングに強い」ロボティクス企業であると印象づけることができた。また、社内にも、現場の技術開発力が大きく向上するなどの効果が表れている。

■ 株式会社アーキロイド

代表取締役 佐々木 雅宏

東京都港区浜松町 1-21-4

崇城大学会館 6F

<https://archiroid.com/>

事業内容：

情報サービス業



archiroid.com メイクモード（最新版）

「3次元で誰でも住宅を設計できるWebサービスの開発」

【開発内容】

当社保有の在来工法住宅の自動設計システムを、広く一般に利用可能にするWEBサービスの基盤を開発した。具体的には、VR内覧や設計案の検索機能等をWEBに実装し、成果をarchiroid.comにリリースした。現在まで大小様々なアップデートを継続中で、最新は令和4年1月29日版。

【助成金活用のメリット】

当社は受託業務で売上げていたため、受託売上で開発資金を賄う必要があった。それは中小企業にとっては現実的に難しい問題で、助成金の人件費補助は大きな助けになった。また、助成期間中はもちろん、終了後も事後支援や、次段階の助成金等の案内をいただける点も大きなメリット。

■ 株式会社 Veritas In Silico

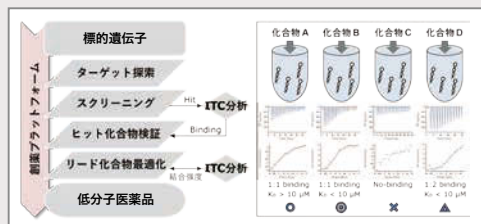
代表取締役 中村 慎吾

東京都品川区西五反田 1-11-1

<https://www.veritasinsilico.com/>

事業内容：

製造業・化学工業



ITC 分析による評価のイメージ

「核酸(mRNAなど)を標的とする医薬品創出システムの開発」

【開発内容】

RNAと低分子化合物の等温滴定型カロリメトリー (ITC) 分析による評価方法を標準化し、当社既存技術と組み合わせ「mRNAに結合する低分子医薬品候補のスクリーニング法」を確立した。今後も、製薬会社とともに核酸 (特に mRNA) を標的とする低分子医薬品の創出に取り組む。

【助成金活用のメリット】

本事業により、ITCによるRNA-低分子化合物の定量的な相互作用解析体制を確立し、製薬会社等への技術提供が可能になった。当社のスクリーニング法に定量的な解析を組み入れたことで、創薬プラットフォーム全体の精度と確度が高まった。これを製薬各社に高く評価され、共同創薬研究の契約締結につながった。

お問い合わせ 助成課 新製品助成事務局

TEL : 03-3251-7895 (受付時間9:00~17:00) Email : shinseihin-josei@tokyo-kosha.or.jp

歴史を学んで 温故知新の 経営



李 東潤(り とんゆん)

1983年(昭和58年)日本生まれ。青山学院中等部・高等部卒、慶應義塾大学総合政策学部では学部優秀論文賞を受賞して卒業。
2006年、住友商事に入社後は、決算業務や会計システム構築などを中心としてグローバル経営業務に従事し、海外駐在を含めた実務経験を得て2017年に独立。歴史を軸にしたコンテンツを主にWEB媒体を通じて提供し、さまざまな「わかりにくい」を解消中。
中小IT企業のバックオフィス業務や経営者・経営層へのコーチングにも従事している。

第12回 上杉鷹山の大きな視点

「為せば成る 為さねば成らぬ 何事も 成らぬは人の 為さぬなりけり」という言葉で有名な上杉鷹山(ようざん)。明治時代に内村鑑三が日本を海外に紹介するために書いた『代表的日本人』の中で上杉鷹山も取り上げられているため、鷹山は欧米でも知名度が高いのですが、具体的にどんなことをした人物なのでしょう。

■九州の小藩から名門上杉家を継ぐ

彼は元々、九州の小藩の藩主の次男坊でした。母方の家系が上杉家に連なる関係で、後継者不在に悩んでいた上杉家の養子となりました。

上杉家は戦国時代に有名な上杉謙信を輩出した家柄で、関ヶ原の戦い以前には120万石という大きな領土を会津地方一帯に有していました。しかし、関ヶ原の戦いで負け組となったため、米沢30万石に、その後さらに15万石にまで領地を減らされました。

ちなみに、この「石」という単位はお米の数量の単位で、「1石=10斗(一斗缶の斗)=100升(一升瓶の升)=1,000合」です。

人が1年で食べるお米の量が約1石ですので、1万石とは1万人を1年間養える土地ということになります。

上杉家は戦国以来の名門でしたが、いくなれば売上高が往時の8分の1に激減。しかし、人員や福利厚生のなものは以前の120万石クラスを維持しているという歪な状況でした。売上が減っても支出を減らさなければ、足りないキャッシュフローを借入でまかなうしかありません。その結果、鷹山が後継ぎとなった頃の上杉藩は途方もない借金があったのです。

■改革を経て財政再建を果たす

藩主となり、初めて領地に足を踏み入れた鷹山は、その荒れた領地と藩財政の行き詰まりに驚愕しますが、嘆いても始まりません。まずは自身の支出を5分の1に削減し、家来たちの手当は半分に減らしました。

そして、人材登用については適材適所を進めます。封建的な江戸時代においては、実力など本人の資質よりも家柄が重視される社会でした。現代においても、「派閥」などで会社や閣僚の人事が決まることもあると考えると、いつの時代も、適材適所の人材登用というのは難しいことなのかもしれませんね。

さらに鷹山は産業育成にも汗を流します。商品作物の栽培などを通して領内に荒れ地を残さないようにし、治水を推し進めることで田畑を増やして、収入を増やそうとします。時には鷹山自らが鋤を振るって、武士であっても農作業や土木作業に従事すべきだという姿勢を示したのです。

さて、こうした鷹山の方針に反対する旧態依然とした人々もいました。反対派の家老たちは鷹山を追い出そうとしますが、鷹山は異例の家臣総会を開いて対抗します。

現代でいえば取締役たちから解任されそうになった社長が、従業員総会や株主総会を開いて対抗したという恰好でしょうか。結果は圧倒的多数で鷹山が支持を得て、鷹山は首謀者二人を切腹とし、反対派を一掃できました。

その後も、簡単に改革は進んだわけではありませんが、俊約と人材登用、そして産業育成によって上杉藩は財政再建を果たし、ついに巨額の借金返済に成功しました。

■大きな視点で物事を考えよう

鷹山には様々なエピソードがありますが、筆者が特に好きなものを最後に一つ紹介します。

ある年のこと、鷹山にとって農作物の出来が気がかりでした。天候に恵まれ、稲は順調に育ち、あとは台風さえ来なければ収穫に問題はなさそうです。そこで家臣から「台風が米沢を逸れるよう祈祷してもらいましょう」という提案がありましたが、鷹山は頷きません。そこには「台風が米沢を逸れたとしても、他の農民が困るではないか」という視点があったのでした。

昨今、新型コロナウイルス禍や資本主義の弊害などで、自国第一主義や自分たちがよければそれでいい、というような利己的な風潮が横行しているように感じます。鷹山のように大きな視点で物事を考えることの大事さ、そして先ほどの財政再建のプロセスを含め、現代人が鷹山から学ぶことが多くあると思います。

中小企業のための セキュリティ・ チェック



はるみち
湯浅 壱道

明治大学公共政策大学院
ガバナンス研究科教授

第16回

猛威を振るうランサムウェア

ランサムウェア(身代金型コンピューターウイルス)が世界各国で深刻な被害を生じさせている。企業だけではなく、公的機関や公共施設も標的となっているのが近年の特色である。

国内ではこれまでに10以上の病院がランサムウェアによる攻撃を受け、電子カルテシステムが使えなくなったり、会計システムが動作しないために医療費請求ができなくなったり、さまざまな被害が生じている。

世界的にも、昨年5月にアメリカのテキサス州とニューヨーク州を結ぶ石油パイプラインを制御するシステムがランサムウェアに感染して操業停止を余儀なくされるなど、大きな被害が出ている。

ランサムウェアの特色

ランサムウェアに感染すると、ファイル類が暗号化されてしまい、ファイルやフォルダを開くことができなくなる。パスワードをかけて保存しているファイルのパスワードが変更され、開くことができなくなったという事例もあるようだ。そして、ファイルを開こうとした際、金銭の支払いを要求するメッセージが表示される。通常、ビットコインなどの暗号資産(仮想通貨)での支払が要求されており、支払を確認したらファイルを開くためのパスワードを通知すると記載されている。データの暗号化のみならず、データを窃取した上、企業等に対し「対価を支払わなければ当該データを公開する」などとして金銭を要求する事例も確認されている。

このようなランサムウェア感染は、主として2種類の原因により発生する。多くは、電子メールに添付されているファイルを開いたところ、ランサムウェアに感染したというものである。また最新バージョンのブラウザを利用していない場合には、悪意のあるホームページを閲覧しただけでランサムウェアに感染する恐れもある。

ランサムウェアに感染したら

万が一ランサムウェアに感染してしまったら、どうすべきだろうか。

復号ツールが公開されており、暗号化されたファイルを復号する手段として利用できる場合もあるが、一般ユーザーがランサムウェアに自力で対処して復元することは難しいのが実情である。それでは、メッセージに従って身代金を支払うべきであろうか。

まず、身代金を支払ってもデータが復号できるという保証はない。また身代金を支払うことは、犯罪者集団を利することになり、反社会的集団に結果的に加担してしまうことになる。さらに、身代金を払ってくれたということで、再度ランサムウェアの標的とされることもあり得る。

他方で、きわめて重要なデータ等がランサムウェアに感染し、そのデータを復号できなければ人命にかかわるような場合や事業自体の継続が不可能になるような場合は支払うこともやむをえないという見解もあるが、まずはその前に警視庁、東京都、中小企業支援機関などが連携して運営する「東京中小企業サイバーセキュリティ支援ネットワーク(Tcyss)」等に相談すべきであろう。

なお、ランサムウェアの身代金は、日本の保険会社のサイバー保険からは支払われない。サイバー保険を契約していても、身代金の支払が保険でカバーされるわけではないので、注意が必要である。

ランサムウェアに感染した後の対応は困難をきわめる。ランサムウェアに感染しないようにすることが、最も効果的なランサムウェア対策である。

東京中小企業サイバーセキュリティ支援ネットワーク(Tcyss)相談窓口

東京都産業労働局内に、都内中小企業者等を対象としたサイバーセキュリティに関する相談窓口を設置。情報セキュリティ対策の強化や情報流出事案等に関するご相談をお受けしています。

<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/chushou/shoko/cyber/>

東京都産業労働局商工部内 Tcyss事務局
(東京都新宿区西新宿2丁目8番1号
都庁第一本庁舎20階北側)
TEL: 03-5320-4773



デザイン経営支援事業のご案内

第2回デザイン導入支援セミナー

「共創」が拓くものづくりの未来 ～サステナブルデザイン最前線～

締切間近！

「共創」をキーワードに、SDGs時代に欠かせない環境や多様性への配慮、グローバル視点を取り入れたサステナブルデザインの最前線についてお話しいただきます。

開催日時 3月18日(金) 13:30～15:30
受講料 無料
開催会場 オンラインセミナー (Zoomウェビナー)
申込方法 下記の公社WEBサイトよりお申し込みください。
募集数 100名 (先着順・要事前申し込み)
申込締切日 3月17日(木) 15:00



<鈴木氏が手がけたプロジェクトより>

相模鉄道12000系電車(相模鉄道)
開発コンセプトは「安全×安心×エレガント」。先頭形状は、代表的な能面の1つである「獅子口」をイメージした力強いデザインで、車体は横浜を象徴した濃紺色を採用している。
©2019 Nacasa&Partners



プロフィール

講師 鈴木 啓太 氏

PRODUCT DESIGN CENTER代表
プロダクトデザイナー/クリエイティブディレクター

1982年生まれ。多摩美術大学プロダクトデザイン専攻卒業。古美術収集家の祖父の影響で、幼少より人が織りなす文化や歴史に興味を持つ。森林活用から都市環境、伝統工芸から3Dプリンティングなどのアディティブ・マニファクチャリングまで、幅広い分野に精通。美意識と機能性を融合させたデザインで、国内外でプランニングからエンジニアリングまでを手掛ける。



富士山グラス(菅原工芸硝子)
『日本のお土産』をテーマに東京ミッドタウンが主催したデザインコンペで審査員特別賞を受賞し、菅原工芸硝子の職人による熟練の技術により製品化された。
©2012 PRODUCT DESIGN CENTER

お問い合わせ・お申し込み 総合支援課
TEL : 03-3251-7917 FAX : 03-3251-7888
<https://www.tokyo-kosha.or.jp/topics/2203/0004.html>

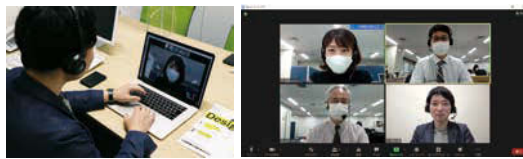


お知らせ

デザインコラボ「Webマッチング」エントリー企業募集中！

公社が運営する「東京デザイナーデータベース」の約800名のデザイナーの中から、自社のニーズ・案件に合ったデザイナー・クリエイターとオンラインで出会うサービス「Webマッチング」が誕生しました。依頼したい仕事や得意分野に応じて、最適なデザイナー・クリエイターとの出会いを、公社コーディネータがサポートしながらオンラインでマッチングします。

開催日時 随時
開催会場 オンライン
主催 (公財) 東京都中小企業振興公社
募集対象 デザイナー・クリエイターに依頼したい案件を持つ都内中小企業者
申込方法 Webサイトよりお申し込みください。



デザインコラボマッチング事例紹介

超極薄畳「tattamy」製品開発

企業
ダイヤロン株式会社
代表取締役社長 五十嵐 秀典 氏



デザイナー
YUSUKE TAGUCHI DESIGN
田口 裕介 氏



「畳」を作る、売るのではなく、「畳のある空間、生活」を提供するというコンセプトのもと、どんなシチュエーションや世界観を打ち出せるか試行錯誤した。「どこよりも薄く、丈夫で、安心して使える畳」という量の新しい概念を、デザイナーと一緒に作り上げた。

伝統的な屏風を美しく魅せるHPリニューアル

企業
株式会社片岡屏風店
専務取締役 片岡 孝斗 氏



デザイナー
株式会社 hitoe
代表 榎本 大輔 氏



名刺代わりとも言えるホームページのデザインを一新、より見やすく、より分かりやすくを念頭に、デザイナーと一緒に作りあげた。常に変化をすることができる構造にし、さらにギャラリーページを設けることで、見ても楽しいホームページとなった。

お問い合わせ・お申し込み 総合支援課
TEL : 03-3251-7917 FAX : 03-3251-7888 https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/shien/design/matching_web.html



新型コロナウイルス感染症の状況により、中止、延期、内容が変更になる場合があります。開催状況等につきましては担当課へお問い合わせ、あるいはWEBサイト等でご確認ください。

令和4年度

東京都トライアル発注認定制度(新事業分野開拓者認定制度)募集のご案内

東京都では、都内中小企業者の新規性の高い優れた新商品及び新役務(サービス)の普及を支援するため、「東京都トライアル発注認定制度(新事業分野開拓者認定制度)」を実施しております。皆さまからのお申し込みをお待ちしております。

認定を受けると...

- ・東京都のホームページ等で認定商品をPRします。
- ・認定期間中、東京都の機関が競争入札によらない随意契約で購入・借入することができます。
- ・認定商品の一部を東京都の機関が試験的に購入し評価します。

〔募集概要〕

認定対象

中小企業等経営強化法に規定する中小企業者のうち都内に本店又は支店登記を有する法人及び都内に開業届を提出している個人事業者が生産・提供する、申請時において販売を開始してから5年以内の物品及び役務
※食品、医薬品・医薬部外品・化粧品及びそれに類するもの、建設工事等における工法・技術、肌に塗布するものは対象外です。また、過去に申請した同一商品については、再申請を行うことはできません。

申請受付期間

3月22日(火)～4月7日(木)まで【郵送必着】

申請方法

申請書及び添付書類を作成のうえ、下記郵送先まで提出してください。

※申請にあたっては、必ず令和4年度募集要項をご確認ください。

※募集要項及び申請様式は、下記ホームページからダウンロードできます。

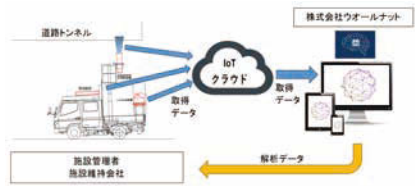
<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/chushou/shoko/sougyou/trial/>

東京都トライアル

検索



お問い合わせ・ご郵送先 東京都産業労働局商工部創業支援課技術振興担当
〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1 都庁第一本庁舎20階中央
TEL : 03-5320-4745(直通)



※掲載商品は、令和3年度認定商品です。

お知らせ

働いているみなさんのための「キャリアアップ講習」(4月募集)のご案内

東京都では、主に中小企業で働いている方(都内在住又は在勤)を対象に、スキルアップや資格試験受験対策等のための短期講習を行っています。ぜひご利用ください!

4月募集講習例 公害防止管理者(水質関係第4種)受験対策、Officeソフトによるデータ活用法、CAD製図(建築)(Jw_cad)【初学者対象】など59講座

会場 都立職業能力開発センター・校

受講料 1,000円～6,500円

募集対象 主に中小企業で働いている方(都内在住又は在勤)

申込期間 4月1日(金)～4月10日(日)(必着)

申込方法 往復はがき・インターネット(電子申請)のいずれかの方法で、各講習を実施する都立職業能力開発センター・校へお申し込みください。(企業単位でもお申し込み可能です。)

お問い合わせ・お申し込み 東京都産業労働局雇用就業部能力開発課
TEL : 03-5320-4719 https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp/zaishokusha-kunren/carr_up/



新型コロナウイルス感染症の状況により、中止、延期、内容が変更になる場合があります。開催状況等につきましては担当課へお問い合わせ、あるいはWEBサイト等でご確認ください。

令和4年度

「第1回 ビジスマッチング in 東京」 “発注側参加企業” 募集中!

より高い技術力を持った協力企業を探したい、新製品の試作を依頼したい、研究開発パートナーを見つけたい等のニーズをお持ちの企業様は、是非この機会に発注企業としてご参加ください。初めての企業様も大歓迎です。お気軽にご応募ください。

開催日時 6月30日(木) 参加費 無料
開催会場 東京都立産業貿易センター浜松町館 5階展示室(港区海岸1-7-1)
募集数 発注企業30社程度

※ご参加は「公社会員登録(無料)と受発注情報の登録(無料)」が必須です。
登録方法は公社HP「販路開拓・製品開発>取引情報の提供」をご覧ください。

商談方法 事前に商談スケジュールを組み合わせした発注企業と受注企業による個別面談形式(1商談25分を予定)
申込方法 以下の公社ウェブサイトよりお申し込みください。
申込期間 3月25日(金) 17:00まで ※募集数に達し次第、募集を締め切る場合があります。
(受注企業は4月初めよりHP上にて募集する予定です。)

お問い合わせ・お申し込み 取引振興課
TEL : 03-5822-7250 Email : bm@tokyo-kosha.or.jp
http://www.tokyo-kosha.or.jp/topics/matching2022/index1.html



ビジネスチャンスはここから

都心にあるほどよい広さの展示場 [東京都立産業貿易センター]

都心!

交通至便な
販路拡大拠点

広さ!

約700㎡から1,500㎡の
多目的スペース

料金!

頑張る中小企業に
安心料金

令和5年度分/2023年度分

浜松町館・台東館 展示室等利用申込定期順位別受付

令和5年度/2023年度利用分の申込受付は、4月以降受付順位ごとに行います。
詳細は公式ウェブサイトの「順位別受付について」のページをご確認ください。
(3月上旬以降掲載予定)

■順位別受付について
<https://www.sanbo.metro.tokyo.lg.jp/rank/>

※令和5年度/2023年度利用分:
令和5年/2023年 4月1日~
令和6年/2024年 3月31日 ご利用分



東京都立産業貿易センター
浜松町館
TEL.03-3434-4242

浜松町駅から徒歩5分!
竹芝エリアの
新国際ビジネス拠点



東京都立産業貿易センター
台東館
TEL.03-3844-6190

浅草駅から徒歩5分!
ひとが集う
東京名所でビジネス発信



ピックアップセミナー

公社主催のセミナーをお届けします!
詳細・最新情報はWEBサイトをご覧ください。

月	日にち	セミナータイトル	時間	会場	費用	担当部署
4月	4月12日(火)	ビジネス文書・電話対応研修	10:00~17:00	WEB開催	8,000円	企業人材
	4月19日(火) 4月20日(水) (2日間)	ISO9001:2015内部監査員養成講座	10:00~17:00	WEB開催	15,000円	企業人材
	4月26日(火)	財務・経理入門研修	10:00~17:00	WEB開催	8,000円	企業人材

*公社の研修は中小企業向けのため、講師と同業・コンサルタントの方はご遠慮ください

<https://www.tokyo-kosha.or.jp/topics/event/>

検索

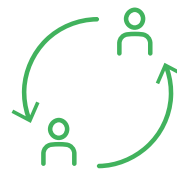


企業人材 企業人材支援課

新型コロナウイルス感染症の状況により、中止、延期、内容が変更になる場合があります。開催状況等につきましては担当課へお問い合わせ、あるいはWEBサイト等でご確認ください。

登録企業情報コーナー

当社では登録制による受発注紹介を行っています。
本コーナーでは受注・発注など登録企業からの情報を発信しています。
このコーナーへの掲載や掲載企業へのお問い合わせは事前登録が必要です。



発注情報

以下のような加工や開発の対応ができる企業を探している公社会員企業様がいらっしゃいます。
ご興味がある場合にはぜひお問い合わせください。

業種	所在地 資本金 従業員数	依頼内容	発注先に求めるもの	その他・要望
OA機器、建築資材、電設材、家具部材、家庭日用品、一般医療機器などプラスチック射出成形、試作金型、量産金型製作、各種成形部品の製造	八王子市 10,000千円 20名	熱可塑性樹脂の射出成形部品（インサート部品含む） 部品は、精度を要求する機構部品から外装部品まで幅広く、材質に至っても一般ABSからガラス入り樹脂にわたり多種多様となります。生産数量は、試作、小ロット、ロングロット部品等多種多様となります。材料については、基本的には自達を希望しますが、弊社支給も可能です。	機構部品から外装部品まであり、材料種類も多種多様となりますので、技術的に難しい製品から比較的やさしい製品までございます。	基本的には、弊社が指示した簡易検査項目を合格した製品を納品していただくかたちとなります。
家電用電機製品及びその周辺機器の製造・販売／防災用品の製造・販売	新宿区 80,000千円 20名	家電・映像製品、防災用品関連の開発・製造、販売等	世の中になく製品と一緒に製作できること もしくは、既存の製品、今後発売予定の製品で当社に販売を期待されるもの	—

受注情報

以下のような加工や開発の対応ができる公社会員企業様がいらっしゃいますので、委託先等にお困りの際にはぜひお問い合わせください。

業種	所在地 資本金 従業員数	加工内容	得意分野	自己PR
1.航空、鉄道、工業で使用される各種銘板、ラベル製造 2.車体、機体マーキング、屋内表示物の製造、施工 3.床材、壁紙、ガラスフィルム等の特殊フィルムの加工販売	八王子市 45,000千円 61名	塩ビ、PET系の粘着フィルムから金属、ポリカーボネートへの印刷、加工。 上記以外にも使用環境に応じた材料選定、データ作成、印刷(スクリーン・インクジェット・シール)、仕上げ、抜型加工から施工までの一貫したサービスの提供が可能です。	創業以来一貫して「工業用ラベル」の受託製造に注力し、鉄道車両や航空機の各種案内表示・警告表示ラベル類を得意としてきました。高い「耐候性(雨風に強い)」と「視認性(ひと目で分かる)」が当社のポリシーです。高い品質基準と耐久性が求められるラベル、マーキングフィルムから屋内向けフロアサインなど幅広く手がけています。	EN9100(航空宇宙産業品質マネジメントシステム)取得済
大型板金、精密板金、架台枠組、製罐板金、筐体溶接、試作板金などを取り扱う金属加工業者	八王子市 10,000千円 18名	大型板金、精密板金、架台枠組、製罐板金、筐体溶接、試作板金などを取り扱う金属加工業者です。鉄、ステンレス、アルミ等を多様な溶接技術を用いて大きな製品から手のひらサイズの製品まで制作することが可能です。設立から50年以上かけて培った技術を武器に様々な製品を制作できます。	成熟した技術、技能を用いて製品を創造していき、機械ではどうしてもできない複雑な加工が得意です。長年培った知識と経験と応用力があるので、構想段階で設計提案等することが出来ます。また、協力会社も幅広く、機械加工、塗装、メッキ、運搬等、ワンストップ生産で短納期、小ロットともに対応いたします。	平成29年度 東京都中小企業振興公社表彰 功労賞受賞 取引先：半導体装置関連、工作機械関連、医療関連、農機具関連など多様 資格：WES溶接管理技術者、JIS溶接技能者

お問い合わせ 取引振興課 TEL：03-5822-7250 Email：torihiki@tokyo-kosha.or.jp



～受発注取引のマッチングサイト～
ビジネスチャンス・ナビ2020

チャンスナビ

で検索!



ARGUSとは…ギリシャ神話に登場する百の目を持つ巨人の名前で、死角の無い彼は怪物退治などで多くの手柄を上げたといわれています。また、その様から鋭い目で見張る人という意味もあります。会社はこのARGUS(アーガス)のように、変動激しい経済環境を注視し、将来を見通す目を持って都内中小企業に経営支援を提供していく決意から、広報情報誌「アーガス」としています。



商品ジャーナリスト・北村 森

出発は「違和感を見逃さない」姿勢だった



「文具業界初の金属クリップ使用のスライド式リングレスノート」と謳う商品です。それがどうした？ いや、意味がある。

この「SlideNote」は、紙をファイリングするバインダーでもあり、ノートでもあります。しかも、ルーズリーフと違い、リングを通す穴の開いた専用紙は要りません。コピー用紙だろうが、ちょっとした資料だろうが、大概のものを挟めます。背表紙のところを引っ張ればクリップが緩み、紙を取めた後に再びカチッと戻せばいい。クリック感がまた心地よいのも美点。

挟むだけでなくノートとしても機能するのは、金属でしっかりと複数の紙を押さえ込めるからだそう。金属加工そして樹脂成形の町工場との協業によって成しえた機構だと聞きました。

もともと印刷が主軸の同社ですが、社業を継いだ2代目は自社ブランド商品の開発に乗り出しました。「SlideNote」の着想はご子息のノートをふと覗いた場面で得たといいます。学年が

上がるたびにページを余したままのノートが無駄になる。紙をテーマに据えた同社の経営者だけに、これが我慢ならなかった。ならば、ノートを『冊』単位から『ページ』単位に変えよう…。ああ、そういうことだったのですね。この商品であれば、紙が無駄にならない。それに書き留めた後の整理もきわめて容易です。言うなれば「大人のルーズリーフ」の完成、という話ですね。

SlideNote
販売価格1,760円～(税込)
業界初となる機構を商品化
株式会社研恒社
(東京都千代田区)
<https://www.pagebase.tokyo/>



植物油インキを使用しています。

